



**4**  
 2019

<b>主題 (2018/2019)</b>		
<b>国際会長</b>	Yes. we can change 「私たちは変えられる」	Courage to challenges 「挑戦への勇氣」
<b>アジア会長</b>	Action 「アクション」	With Pride and Pleasure 「誇りと喜びをもって」
<b>西日本区理事</b>	Let's Protect Cultivate what should be passed on to the Future 「未来に残すべきものを守り育てる」	
<b>中西部長</b>	「次代につなぐ夢と希望」	
<b>大阪クラブ会長</b>	Let's enjoy Y's life! 「楽しもうワイズライフ！」	

会長	脇本博
直前会長	牟大盛
副会長	清水汎
	利島正
書記	森嶋弘
会計	明
ブリテン	北村知三
連絡主事	牟大盛
	清水汎

**【今月の聖句】**

そこで、悪魔はイエスに言った。「神の子なら、この石にパンになるように命じたらどうだ。」イエスは、「『人はパンだけでいきるものではない』と書いてある」とお答えになった。

ルカによる福音書 4章 3～4節

**【聖句に寄せて】**

**田尻 忠邦**

人は、パンという単なる物質によってだけ生きるのではない。人はいのちの主なる神の意志によって生かされるのである、ということです。イエス様は、石ころをパンに変える力を持つ方でありました。しかし、それにも関わらず、神の御心に全てを委ね、従って生きるという道を貫徹されて悪魔の誘惑を払いのけられたのです。

**【巻頭雑感】**

**清水 汎**

平成の年号も4月末で終わり、5月1日から新しい年号となります。新しい年号も4月1日に発表されることになっています。昭和の凄まじき激しい戦争が平成にはなかったことは、国民にとって本当に幸でした。現天皇陛下と美智子妃殿下は平成の波高き時代をよく無事に終えられることとなります。天皇陛下、妃殿下の心温まる国民への接し方は、国を救う力となったと思います。天皇陛下は、「国の安寧と人々の幸せを祈り、象徴としていかにあるべきかを考えつつ過ごしてきました」と述べられ、妃殿下は「皇室として国民から遊離したものにならず、国民の中にしっかりと内在した存在であらねばならない」と述べられています。

社会、経済の混乱、災害が多々あっても国民が平穏を保てられたのは、天皇、妃殿下への崇拜、尊敬の念を国民が感じそれを保たれたところにあると思います。農耕民族は争いを好まず、話し合いで治めると

ころがありますが、狩猟民族は争いで解決するところがあり、争いを避け、話し合いで平和裏に物事が収まることも大事なことと思います。

天皇、妃殿下の30年と長い象徴のお役目を務められたことに、国民は心からの感謝の念でお礼を申しあげたいと思います。

### 【4月例会プログラム】 (YMCAサービス・ASF強調月間)

と き：2019年4月9日(火) 18:30～

と ころ：土佐堀YMCA 101号室

会 費：ビジター 1000円

司会：牟 大盛メン

1. 開会の鐘 脇本 博 会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 今月のみことば 田尻 忠邦メン
5. 会長報告 脇本 博 会長
6. 「日々の糧」斉唱・晚餐
7. 会食
8. 講演： 「関西におけるNGOのSDG ‘S’についての取り組み」  
講師：高橋美和氏（関西NGO協議会事務局長）
9. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
10. インフォメーション
11. YMCAニュース
12. 閉会の鐘 脇本 博 会長

受付：北村、脇本メネット

★今月の誕生日：清水 汎（03） 小川 健一郎（15） 田尻 忠邦（24）

★メネットさんお誕生日：藤岡 邦代（06） 尾和 宣子（22）

★ご結婚記念日：北村 知三（22）

### 【第2例会のご案内】

と き：2019年4月16日(火) 19:00～21:00

と ころ：大阪土佐堀YMCA会館 701号室

(変更になることもあります)

### 【3月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	14	8 (57.1)	2	11
広義会員	2	0	0	
計	16	8	2	11

☆ニコニコ献金； 13,650円

★メネット； 脇本真知子メネット会長、清水（汎）メネット

★ビジター； 今井利子様、 藤井弥生様 （大阪なかのしまクラブ）

谷 正一中西部部長（大阪西クラブ）、福島真一様（大阪土佐堀クラブ）

横田憲子様（阪和部 大阪河内クラブ）、正野忠之様（阪和部 大阪泉北クラブ）

★ゲスト； 荒川朋子様（講師 アジア学院アジア農村指導者養成専門学校校長）

堀江信一様（ボランティア）、田中義信様（大阪女学院大学）

山原雅弘様（売布産業）、林貴子様（大阪 YMCA）

### 【3月例会報告】

濱添 吉生

2019年3月12日（火）3月例会が大阪YMCA会館10階チャペルで田尻忠邦メンの司会で行われました。脇本博会長の開会点鐘でJWF強調月間・3月例会が始まり、クラブソング、ゲスト紹介、今月のみ言葉、会長の挨拶と報告等が行われました。出席者は大阪クラブのメン、メネット10名に加えて、ゲストや他クラブの方々が集い総数21名となりました。

「日々の糧」斉唱・晚餐の後に、アジア学院アジア農村指導者養成専門学校校長の荒川朋子さんをお迎えして「アジア学院の活動紹介」と題してご講演をいただきました。『共に生きるために』をアジア学院のモットーに、農村リーダーのための研修プログラム「仕える指導者」「フードライフ」「協同体形成」を3つの柱にしていること、また東南アジア、アフリカにおける青年指導者を育成するため自給自足の有機農法の実践等についてのお話を聞くことができました。質疑応答のあとにゲストスピーカーへの感謝の大きな拍手を持って講演が終了しました。

続いて條イサヨメンの誕生日のスプーンをプレゼントしました。ニコニコ献金が進む中、インフォメーション、YMCAニュースとしてHHリーダー会、国際HHキャンプ、プレキャンプ等の予定の報告がありました。また、ウナギの森の植樹（5月12日）、ファミリーコンサート（5月11日）、パサデナクラブ交換留学生、上田キッチン・Y（3月18日）と様々なプログラムのお知



らせがありました。出席者のコメントのあと、脇本会長の閉会点鐘で閉会となりました。

### 【3月第2例会・役員会報告】

日 時：2019年3月22日（金） 19：00～20：30

場 所：土佐堀YMCA 701号室

出席者：脇本博会長、北村知三、牟大盛、脇本真知子メネット会長

協議事項：

1) 4月例会（YMCAサービス/ASF 強調月間）4月9日（火）18：30～

場所；大阪YMCA土佐堀館10F（101号室）

講師；関西NGO協議会事務局長 高橋美和氏

テーマ；「関西におけるNGOのSDG ‘S’についての取り組み」 謝礼；1万円

司会；牟メン、 受付；北村、脇本メネット

— 5月例会（LT強調月間）5月14日（火）

講師：日本聖公会大阪教区 磯 晴久主教

テーマ；「英国国協会が起こった歴史的背景について」

— 6月例会（年間評価、次期計画）6月11日（火）

\*毎月の例会で、「今月のみことば」をプログラムに入れる」こと。

\*クラブ月例会に、YMCAのスタッフや教員など例会参加希望者を募集招待する。

2) その他協議・確認・報告事項

① 他クラブ周年記念例会について

・今年創立70周年を迎える熊本クラブ（チャーター月、8月）と和歌山クラブ（同12月）の両クラブについて、相応の返礼をすること、確認。

・金沢クラブがチャーターした新クラブは、5/11（土）にチャーターナイトを迎えるが、その日に、大阪クラブから祝電を入れること、が決定。

② 部会・イベント（\*印は大阪土佐堀YMCA行事）の件

—5月11日（土）なかのしまクラブ・センテニアルクラブ合同ファミリーコンサート

—5月12日（日）「ウナギの森植樹祭」

苗木購買者：脇本会長、清水（汎）メン、北村メン、牟メン

—6月1日（土）～2日（日）東日本区大会 場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

—6月22日（土）～23日（日）西日本区大会 場所：ロームシアター京都/ウェスティン都H

—7月19日（金）～21日（日）アジア太平洋地域大会 場所：仙台国際センター

\*上記3大会の申込みは個人申請

—8月3日（土）～9日（金）HH国際キャンプ 場所：クアラルンプール、ペナン

③ ブリテン編集の件では、例会報告担当者は、4月脇本会長、5月清水（汎）メンを確認。

④ 8月にクアラルンプールで行われるHH国際キャンプについて

・3月30日（土）HH国内キャンプ準備会がもたれる。

・クラブの基金は、メンバー減少に伴い積立金も減少していること、が報告され、それゆえ、HHキ

キャンプ派遣や実施について示された、派遣予算の数字などをクラブで検討したうえで、クラブの支援金を討議確定する。

・HH国際キャンプへキャンパー派遣募集するについて、YMCAから公益性あるこの派遣事業を、大いに一般社会に広報発信する工夫が必要ではないか、などの意見があった。

⑤ パサディナクラブ交換留学生について

派遣留学生については、藤岡メンのコメントが第1候補にあがっていることが報告された。

⑥ 次次期以後の会長、中西部役員の件について、討議された。

## 【中西部「EMCにつなげる会 Part II」参加報告】

牟 大盛

3月17日（日）午後2時から、中西部のクラブ会員50名程が集まり、「EMCにつなげる会」がありました。これは、和田早苗EMC主査による、中西部の交流促進と活性化で何とかして、会員増強につなげたいとのたつたのご希望の賜物と言えます。大阪YMCAの703号室を日曜にもかかわらず、開放していただきました。会場の壁には、各クラブの活動事業の写真パネルを掲示し、参加者全員でお互いのクラブ事業を分かちあいました。

高槻クラブの川岸メンの司会進行のもと、亡き友を偲んでの黙祷（高槻クラブ故金田恒メン、なかのしまクラブ故渡辺宏子メン、西クラブ故畠平雅生メン）、谷部長のごあいさつ、和田EMC主査のご挨拶のあと、主に音楽と合唱を中心に今回の集いが進行いたしました。

まず、全員で「春が来た」を歌い、「花の街」をワイズフォーと称して4人のワイズが合唱されました。そして、土佐堀クラブの福島真一メンによるハーモニカの「ラブ ラブ ラブ」、高槻クラブ萩原義明メンの「サンタルチア」の原語での独唱、なかのしまクラブ吉田由美さんのフルートソロ、センテニアルクラブ芝田光雄さんのバンジューソロと多彩な演奏が続いた後、ティータイムに入りました。

第2部の最初は、最近の歴代中西部部長によるご挨拶がありました。皆様、中西部の高齢化は避けられないまでも、EMC活動の促進で会員増強が喫緊の課題であり、アイデアとワイズ活動の広報こそ今、要求されていると強調されました。つづいて、讃美歌「静けき川の岸边を」（520番）を私もテナーで参加して合唱した後、皆で「星の界」「冬の星座」をそれぞれ日本語と英語で歌いました。また、西クラブ湯浅メンの水彩画のうち4点ほどオークションを実施し、YMCAの歌で和やかな中にも、お互いの思いやり溢れるEMCの集いが無事終わりました。脇本会長は、掲示写真をご準備されましたがご親族のご不幸があり、急きょ小生が預かり田尻メンと共に掲示させていただきました。



## 【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

☆第312回早天祈祷会☆

日時...2019年4月19日(金) 7:30~8:30

証し...森田 喜之さん(日本キリスト教団大阪福島教会 牧師)

場所...大阪YMCA会館 10階チャペル

☆第313回早天祈祷会☆

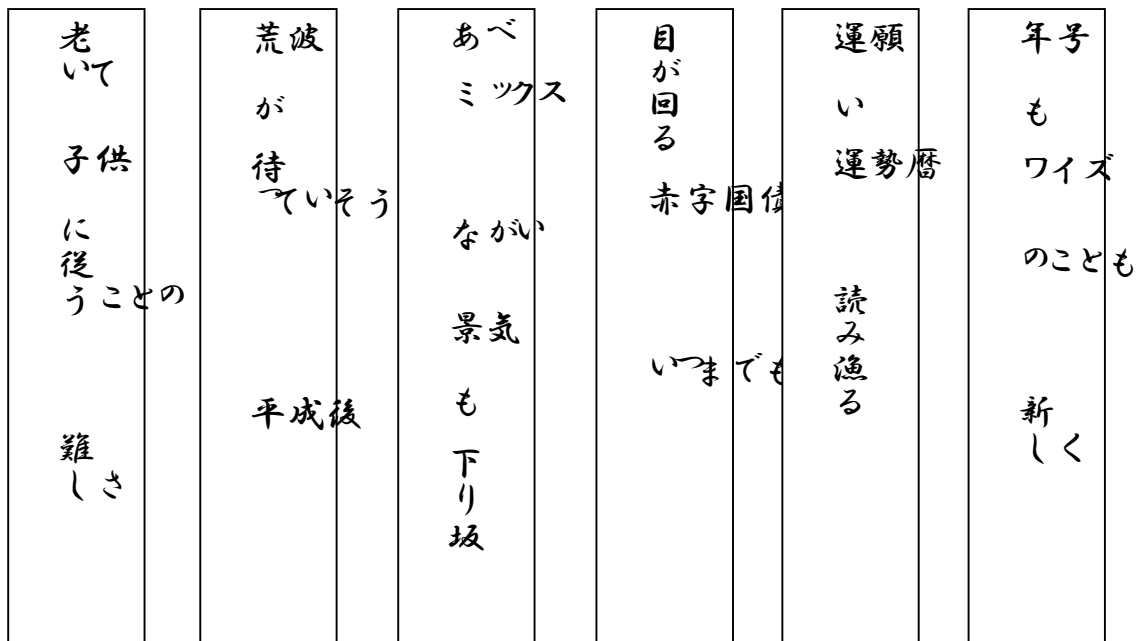
日時...2019年5月17日(金) 7:30~8:30

証し...田尻 忠邦さん(大阪YMCA職員)

場所...大阪YMCA会館 10階チャペル

## 【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。



## 【編集後記】

4月1日に新年号が発表されます。年号が変わる年は時代の大きな転換期があると言われています。良き転換か、トランプの言葉には棘と実行力が感じられます。自分の利のみでなく、他の利も考えてほしいものです。

(編集委員：清水 汎)